

科目名	英語コミュニケーション I		1 学年・必修	使用教科書	『MISTA English Communication I New Edition』(三省堂)	
			単位数: 3 単位	使用副教材	『必修英単語 LEAP Basic』(数研出版) 『ユメリス 夢をかなえるリスニング』(アルク)	
学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを旨とする。					
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に All English で授業を行います。 英語は自分で考えながら話して、書いて、読んで、聞くことで、学ぶことができます。たくさん間違えて、たくさん学びましょう。 英単語や英文の意味は和訳するのではなく、英語で考え英語で説明できるように意識した方が、効率よく英語を吸収できます。 文法力は説明を理解したうえで、何度も「訓練」・「暗記」する過程で鍛えられていきます。「知識」だけのものではありません。 発表する際は、原稿を丸暗記するのではなく、話す内容を理解し、流れや要点を押さえて自分の言葉で発表できるようにする癖を意識しましょう。 スタディサプリを活用して、苦手問題を克服したり、検定対策をしたり、大学入試に備えましょう。 					
学習評価	評価の観点		評価の観点の概要			
	I	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 			
	II	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 			
III	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 				
他教科との関連性	該当する単元(教科)		教科横断的な視点や関連する学習活動の例(進捗確認を行う場合はその内)			
	L10 Ethical fashion		英語コミュニケーション I では、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う力の育成を目指している。町おこしワークショップ等のプレゼンの機会でその能力を活用できる。			
学期	月	単元名(教科)	記号	学習内容	評価方法と学習のポイント	Oku@hivety 5.0
前期	4	1. 自己紹介・シラバスの確認 2. 習熟度クラス分けテスト 3. Lesson 1 Colors of Spring	1 3	1. 自己紹介し、質問できる 2. 習熟度を確認する 3. be動詞、一般動詞	1. 自分を表現する語彙をまとめておきましょう。 2. 自分の伸びしろを確認しよう。 3. be 動詞や一般動詞を理解し、活用しよう。	つながり力
	5	1. Lesson 2 Dick Bruna 2. Lesson 3 Interesting Sports	6 7	1. 人物を紹介することができる。 2. 過去の偉人を過去形を使って説明できる。 3. 相手の知らないスポーツを紹介することができる。	自分にとって印象深い人をプレゼンテーションすることができる。受動態を理解し、活用することができる。スポーツについて説明する機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	情報活用能力
	6	Lesson 4 Pictograms	13	1. ピクトグラムの役割を助動詞や動名詞を活用して説明することができる。 2. 奥尻に必要なピクトグラムを考案し、それを説明することができる。	ピクトグラムを創作し、共有する機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。	デザイン力
	7	Lesson 5 We Are part of Nature	9	1. 自然についてのインタビューを不定詞等を使用してすることができる。 2. インタビューの基本的なスキルを学び、英語でインタビューをすることができる。	インタビューをする機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	自己管理能力
	8 9	What I learned from Scuba diving and Okushiri Publicity division	13	奥尻高校に入学して半年が経とうとしている。今の気持ちや総合的な探究の時間で学習したことを英語でまとめることができる。	まとまった英語を書く時間を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	チーム力
後期	10	Lesson 6 Machu Picchu Lesson 7 Artificial Intelligence	12	お気に入りの世界遺産のプレゼンテーションを行うことができる。現在完了を理解し、活用することができる。AIについて自分の意見を説得力ある理由とともに述べるることができる。	プレゼンテーションをする機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。AIについて自分の意見を述べたり、書いたりする機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	思考・判断・表現力
	11	Lesson 8 Is There a Santa Claus?	12	サンタクロースについて自分の経験を重ね合わせながら、自分の意見を説得力ある理由とともに述べるることができる。また、関係代名詞を活用して、人を詳細に説明できる。	サンタクロース等実際に存在するかどうか判断が分かれるものについて、自身の立場を表明する機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。	思考・判断・表現力
	12	Lesson 9 Kid's Guernica	12	グエルニカの社会的意義を理解し、またそれに関わる自分の意見を説得力ある理由とともに述べるることができる。また、関係副詞を活用して、場所や状況を詳細に説明できる。	芸術作品等について基本的な語句や文を用いて、自身の立場を表明する機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。	レジリエンス力
	1	Lesson 10 Ethical fashion	6	エシカルファッションについて比較の表現を活用しながら、自分の意見を説得力ある理由とともに述べるることができる。	図表やグラフを用いてプレゼンテーションをする機会を設けますので、それを表現するための語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	進む力
	2	ライティング演習	7	一定の題について、「つながり」と「まとまり」のある英文を書くことができる。抽象と具体、接続詞の使い方などを理解し、自身のライティング能力を向上させる。	パラグラフライティングをする機会を設けますので、論理の流れを言葉で表現できるように語彙や表現を整理しておきましょう。文法を理解して、表現につなげましょう。	情報収集力
3	時事英語購読	6	海外のニュースやメールマガジンを読むことを通じて、国際理解感覚を涵養し、世界に興味を持つことができる。	まとまった英語を読む機会を設けますので、語彙や論理構造に気を付けて読めるように整理しておきましょう。	発信力	
通年 帯活動	4 ~ 3	必修英単語 LEAP Basic ユメリス	各授業 15分 程度	音読や小テストを通じて、全技能に通じる語彙力を鍛える。 英検 3 級~準 2 級レベルの音声聞き、内容を把握できる。	【評価方法】 語彙力については年間計画表に記載されたスケジュールで行われる小テストに向けて満点をとろう。 スピーキングテストでは評価の観点を意識して取り組もう。 【学習のポイント】 日常的に英語を使うことによって語彙を身に付けていきましょう。使うことによって身につきます。 英検 3 級~準 2 級レベルの音声の内容把握、書き取り、音読を行う。	実践力
	4 ~ 3	ディスカッション	各授業 15分 程度	与えられた題について自分の意見を述べたり、役割に応じてロールプレイを行うことで、ディベートにつながる基礎力を養う。 絵を描写したり、説明をしたり、自分の意見を簡単な英語で述べるることができる。	【評価方法】 毎回は記録に残す評価は行わないが、定期的に行うスピーキングテストで身についた能力を測ります。 【学習のポイント】 発表の際は、繰り返しの時間をとることがあります。言えたこと、言いたかったけど言えなかったことをメモし、調べることで少しずつ話せる英語が増えていきます。	グロースマインドセット